

令和6年度 第2回 井伊谷小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年6月14日（金） 午後2時00分から午後4時00分まで
- 2 開催場所 井伊谷小学校 音楽室
- 3 出席委員 安戸 哲弘、高林 幸子、鈴木 ゆかり、田力 弘美、田力 圭治、  
池田 信子、永田 琢也、阿形 公裕
- 4 欠席委員 瀬川 健太郎
- 5 学校支援コーディネーター 中野 正雄
- 6 学 校 芦田 康宏（校長）、小山 貴広（教頭）  
山下いづみ（CSディレクター）
- 7 教育委員会 なし
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 協議事項

（1）1学期の取り組み状況（昨年度学校評価をうけて）

- ①タブレット持ち帰りについて
- ②あいさつについて
- ③保護者との連携（教育相談）
- ④いじめ対応について

（2）子供たちに付けたい力について（グループ協議）

～来年度のグランドデザインに向けて～

- 10 議 長 田力弘美委員  
会議録作成者 CSディレクター 山下いづみ
- 11 会議記録

○学校運営協議会本年度の目標を「委員一人一人が地域、保護者に説明できるようにする」「積極的に意見をのべ、保護者や地域とのつながりをつくる」とするなかで、1学期の取り組みについて知ってもらいたいと同時に、子供たちに付けたい力についてヒントをもらいたいと教頭から説明があった。

（1）1学期の取り組み状況

- ①タブレット持ち帰りについて  
書き取り・計算ドリルの代わりに「ドリルパーク」を取り組むようになった。  
タブレットで実際の操作を見せて状況を説明する。  
・取り組み2か月ではっきりとした成果は出ていないが、正解するまで繰り返し学習する姿勢が見えるようになった。  
・教師の宿題に対する作業の簡素化がされた。丸つけをせずに機械操作で正答率が分かるようになった。
- ②あいさつについて  
4月「井伊小会議」で児童会からあいさつの取り組みについて提案があり、昇降口教室の入り口にめあての掲示をすることになった。

- ・全員のあいさつはよくできるが、一人一人の場合は意識が低く個人差がある。  
あいさつを返してくれる子が少ない「よいあいさつとは」と考えたい。

### ③保護者との連携（教育相談）

本年度より4月の教育相談を面談の形で実施した。

- ・教職員のアンケート

保護者の考えかたを知ることができた、家での過ごし方が分かった、安心感につながったなど良かったという回答が多数あった。その一方、日程が詰まっていて時間が無い、特に話すことはないと言われ話題が難しい、やればよいことは分かるが余裕がない現状を考えたいとの回答もあった。

### ④いじめ対応について

タブレットを使ったアンケート年4回実施している。初回は6月上旬に実施した。

- ・ていねいにきめ細やかにやっている。いじめの兆候はアラートで表示され、校長以下担任まで全員で対応している。
- ・いじめの早期発見、早期対応することで認知件数の増加となっている。
- ・本校6年生のスマホ普及率が60%となりSNSでのいじめ対応する場面も出ている。ゲーム等の高額課金も見受けられるので、保護者にもしっかりと見守ってもらいたい。

## (2) 子供たちに付けたい力について（グループ協議）

～来年度のグランドデザインに向けて～

授業参観を見ての感想についてプレストを行った。

- ・全体的にみて、子供たちの様子が良かった。講師を招いての授業については、今回は内容的に子供たちに響いていないようであった。（安戸会長）
- ・外部講師を招いての授業は、今後も活用したいと思っている。今回の授業参観をみて推進すべきこと、再考の余地が有ることについて熟議して頂きたい。（校長）

「推進すべき」

- いじめ対策 ○保護者との連携 ○タブレット授業（効果的なタブレット活用）
- 子供たちの様子（姿勢、挙手、落ち着き） ○環境（授業のメリハリ、ポスターやポップの掲示、合言葉とメッセージ） ○国語辞典の活用

「再考の余地有」

- 子供の様子と環境（発表の声の大きさ、教室内の整理整頓、体育館の扇風機追加）
- 情報教育（SNSに対する授業、保護者同席の効果、）○タブレットの使い方

子供たちに付けたい力について、2グループに分けてプレストを行った。

- ・Aグループ

- 生きる力（想像力、状況判断力、観察力、交換力、情報力、国際力）学力をつける
- バランス力（自分を大切にできる、助けを求められることができる、チャレンジする心を持つ、自分のことは自分でやる、よく考えて慎重に、善悪の判断）
- 性格・人間性（思いやりの心、相手の気持ちを考える、相手を大切にできる心）
- 協調力（男女平等の認識、他の考えを認める、コミュニケーション力）

- ・Bグループ

○自立挑戦（自立する力、個性は武器、自分で考えて行動、チャレンジする、失敗を恐れない、好きなことやりたいことを見つける、挑戦する力）

○コミュニケーション力（人と関わる、相手の気持ちを思いやる、思いを伝える言葉が言える、語学力、応用力）

○意欲（好奇心、意欲的に取り組む力）

○保護者、親として（大人の環境設定、保護者との関係）

多くの考えを聞かせていただき参考になった。先が見えない時代だからこそ、自己解決する力をつけていくことが大切である。個の力で解決できないものは、コミュニケーションをとり他者の力をかりていく。今回の意見は来年度のグランドデザインに向けて取り入れる。（校長）

#### その他報告事項

①年間行事予定

②第3回学校運営協議会開催日時予定について

次回会議は、令和6年10月4日（金）午後1時05分から授業参観を含め開催する旨の報告があった。